

平成30年7月20日
四国地方整備局

平成30年7月豪雨に伴う瀬戸内海の漂流物 海洋環境整備船による漂流物の回収状況(第2報)

- 平成30年7月豪雨に伴い、瀬戸内海には大量の漂流物が流出し、離島航路の欠航など地域住民の生活に多大な支障が生じています。
- 現在、四国地方整備局では、生活支援や一般航行船舶の安全確保のため、海洋環境整備船「いしづち」「美讃」「みずき」により漂流物回収を実施しています。
- 漂流物を効率的に回収するため、(一社)日本埋立浚渫協会の起重機船と「美讃」の連携による回収作業を7月18日から、同じく「みずき」との連携を7月19日から行っています。(起重機船との連携により美讃・みずきの回収量が倍増。通常(約)50m³/日→連携(約)100m³/日)
(参考)四国地方整備局管内の海洋環境整備船
海洋環境整備船「みずき」(小松島港湾・空港整備事務所)
海洋環境整備船「いしづち」(松山港湾・空港整備事務所)
海洋環境整備船「美讃」(高松港湾・空港整備事務所)
- 7月8日から7月19日までの12日間における回収量をお知らせします。

【回収量 = 1, 548 m³】
10 t ダンプトラックの231台分

これは、過去5年における7月の平均回収量(約650m³)の約2.4倍の量に匹敵します。四国地方整備局では引き続き回収作業を実施してまいります。



荘内半島周辺回収状況「美讃」(7月18日)



起重機船との連携状況「美讃」(7月18日)

〇問い合わせ先

国土交通省 四国地方整備局 港湾空港部 海洋環境・技術課
海洋環境・技術課長 篠原 守昌
電話番号 (087) 811-8334 (直通) (内線 6571)



伊予灘回収状況「いしづち」(7月19日)



伊予灘回収状況「いしづち」(7月19日)



伊予灘回収状況「いしづち」(7月19日)



播磨灘回収状況「みずき」(7月19日)



播磨灘回収状況「みずき」(7月19日)



起重機船との連携状況「みずき」(7月19日)